

　　　　　　　　天野ひろし

**市政だより**

**№１　2021.8**

**発行責任者　天野ひろし後援会**

**〒427-0033　島田市相賀222**

**TEL:0547-32-0021**

**E-mail:ha631220@yahoo.co.jp**

**HP:https://Hiroshi-amano.com/**

５月２３日に投開票されました市議会選挙において、**多くの皆様方にご協力並びにご支援をいただきまして誠にありがとうございました。改めまして感謝申し上げますとともに、今後の議員活動において、ご支援にお答えしていきたいと思っております。**皆様方へのご挨拶が遅れましたことをお詫び申し上げます。

当選後、初めて市議会が６月10日～７月13日の34日間開催されましたので、私の一般質問と併せて報告させていただきます。

なお、会派には「清流の風」に属し、常任委員会には「経済・建設常任委員会」に所属しました。

**６月定例市議会**

　６月定例市議会では、補正予算案や条例改正案等が上程され全ての議案が承認されました。このうち、次の議案が重要案件と思われました。

1. 萬屋正、牛尾伸悟副市長の再任
2. 金谷公民館に関する条例の一部改正（指定管理者制度の導入）
3. 新庁舎工事請負契約の承認

**◎一般質問**

　今回の議会において、以下の質問をしました。今回の２つの質問はいずれも選挙活動において、取り上げさせていただいた７つのビジョンのうちの２つであります。

**①北部小学校の再編と跡地利用の進捗状況は？**

北部地域の伊久美、神座、相賀及び伊太小学校は、生徒数の激減から、令和6年4月に第一小学校に統廃合することが定められているが、準備がどこまで進められているのか質問しました。また、伊久美小学校の特認校制度がどうなるのか、廃校後の跡地利活用はどのようになっているのかについても質問しました。

　教育長等からは統合に合わせて第一小学校を改築することで進められていること、円滑な移行のため交流行事を行っていること、特認校は他校で存続することで検討している。また、跡地利活用については、地元自治会等に説明を行うとともに、文科省のマッチングサイトに登録するなど広く提案を募っているとの確認が取れました。

**②マイクロツーリズムの振興は？**

　現在のコロナ禍の中、観光産業は大きな影響を受けていますが、コロナ収束後には、再び観光産業は、地域活性化の牽引になると考えます。最近、身近な観光地を日帰りや一泊程度で楽しむ「マイクロツーリズム」が注目されています。自分たちの暮らしている身近に素晴らしい観光資源があることを再発見することで、観光産業の振興のみならず、地域の活性化にもつながっていくものと考えられることから、今後のマイクロツーリズムへの取り組みについて質問しました。

　市では観光戦略プランにおいて、地域住民のシビックプライドや観光に対する気運を醸成する手段としてマイクロツーリズムを推進するとのことでした。また、蓬莱橋、川越街道等の観光スポットの回遊取り組むとともに、資源の発掘や磨き上げなど地域産業と連携していくとのことでした。

**新庁舎の建設工事始まる**

****　7月27日（火）に８月から工事が始まる島田市新庁舎工事安全祈願祭が行われました。新庁舎工事は、この6月定例議会で工事請負契約が承認された3つの特定建設工事共同企業体がそれぞれの工事を請け負うことになります。新庁舎は、旧市民会館の跡地に建てられ、地上４階、地下１階の鉄筋コンクリート造で、延床面積は5,6400.74㎡となります。事業予算は、約81.7億円で、うち約65億円について合併特例事業債等を活用しています。今後、2年後の令和5年度中旬に工事が完了し移転する予定であります。

**要　望**

**◎県道220号線バイパス新設工事要望**

****　県道220号線（島田蔵田線）は伊久美地区と島田市街地を結ぶ唯一の幹線道路であります。しかしながら、狭隘な箇所が多く、またがけ崩れが心配される箇所もあり、夜間や大雨時の通行には常に危険を伴っています。今回、長島地区と長島橋間は最も危険性が高い場所で、昭和35年8月の伊久美水害には大規模な土砂災害が発生し自衛隊員が落石で殉職された場所でもあります。今でも、時々小規模の落石も見られます。

　令和6年4月には、伊久美小学校が第一小学校に統合されスクールバスで通学することになります。伊久美地区の方々は、子供達の安全確保のためにも、最も危険と思われるこの箇所をバイパス新設等により安全な道路に改善していただけるよう島田土木事務所長あて要望書を提出しました。要望するにあたり、伊久美自治会を中心に、伊久美関係者、神座や相賀自治会等から5,820名にもおよぶ方々の署名をいただきました。そして、7月30日に伊久美自治会長が島田土木事務所長に署名書と併せて要望書を提出しました。所長からは、現場を調査するとともに、来年度予算に向けて調査費の要求を検討していきたいとの回答をいただきました。

　今まで要望してこなかった案件ではありますが、通学路の安全確保の意味から重要な要望と思われます。皆様方の応援をよろしくお願いいたします。

**災害と復旧**

**◎****県道森焼津線の通行止めと復旧**

7月2日の大雨により翌日に県道森焼津線の上相賀の公会堂先のコンクリートの橋が土石流により飛ばされ通行不能となりました。橋は小さな沢に架かる長さ２ｍほどのコンクリートの橋でありました。7月27日に仮設橋工事が終了し、28日から通行可能となっています。ただし、仮設であることから、沢の上流の堰堤修繕を含め完全復旧にはしばらく時間がかかります。

**　　　災害時　　　　　　　　　復旧後**

**コラム**

**◎川越街道に着物レンタル店オープン**

****7月24日(土)に「しまだきものさんぽの会」（代表：小澤京子）が川越街道の入り口の空き家を借りて着物レンタルのお店をオープンさせました。京都等の歴史ある観光地に行きますと若者達（圧倒的に女性）が着物を着て観光している姿をよく見かけます。川越街道でも女性達（男性も歓迎）が着物を着て散策する様子が見られることを大いに期待しています。地元の方々が着物を着て楽しめる場所になればもっと素晴らしいと思います。